

主催：熊本市障がい者自立支援協議会就労部会（熊本市障がい福祉課）
障がいのある人もない人も ともにはたらける熊本市へ



第9回 就労フェア

—この街でともにはらく—

2026年2月5日(木) 14:00～16:30

会場：熊本市障がい者福祉センター希望荘 大ホール
+zoom（ハイブリッド開催）

参加費：無料

定員：会場50名・zoom100名

申込：右下QRコードより 2月2日(月)まで

- ・就労部会のご紹介
- ・熊本市障がい者サポート企業・団体のご案内
- ・就労部会各班の活動報告
- ・雇用事例のご紹介

◆グループワーク

就労における障がい理解と相互理解について



障がいのある人と一緒に働き続けるために、私たち皆の障がい理解、そして相互理解が大切です。お互いに「理解したい」という気持ちをどう育むかなど、皆で日々の思いを共有し、より良い明日のあり方につなげましょう。

QRコード（Google Form）よりお申ください。

問合せ：くまもと障がい者ワーク・ライフサポートセンター「縁」

メール shugyo-kumamoto8@diary.ocn.ne.jp

電話 096-288-0500



お申込フォーム

熊本市障がい者自立支援協議会就労部会とは？

毎月1回、相談支援事業所、就労移行支援事業所、就労継続支援事業所（A型・B型）、支援学校、ハローワーク、障害者職業センター、各種専門機関、当事者会、家族会、医療機関、企業などが集まり、障がいのある方の就労支援について話し合っています。部会への参加は自由です。
さまざまな立場の皆さんのご参加をお待ちしています。



熊本市障がい者
自立支援協議会
就労部会

各班のご紹介

■企業就労班

障がいのある方の一般企業への就労の可能性を広げる取り組みと啓発を行っています。さらに、企業との課題共有や情報交換を通じて、障がいのある方が働きやすい地域づくりを目指しています。

・企業就労グループ

くまもとではたらく・はたらき続けるための情報誌『しごといく』を制作しました。

・定着支援グループ

障がい者雇用に積極的に取り組まれている企業に協力をいただき企業向け見学会を実施しました。

■ユニバーサル就労班

・福祉事業所支援グループ

利用者支援の質を高めるため、就労支援に関する課題と一緒に考え、事例を検討する場を設けています。日々の業務で感じる悩みや疑問を共有し、解決につなげることも目的のひとつです。さらに、報酬改定後の運営に悩む事業所に向けて、他事業所の工夫やノウハウを学び合い、利用者の工賃向上に向けてできることをグループで協力しながら進めています。

・DXグループ

障がいのある方のために、新しい働き方と雇用の創出を目指して活動しています。DX化に必要な知識やスキルを身につけるための勉強会を開催し、現状の理解を深めています。今年度は、就労部会でDXツールの使い方研修を行い、就労フェアでは企業紹介動画の掲載にも取り組みました。こうした活動を通じて、誰もが社会に参加しやすい環境づくりと、新しい時代に合った働き方の提案を進めています。

・就労選択支援事業グループ

令和7年10月の「就労選択支援事業」の開始に伴い、利用者主体の最適な支援体制づくりを目指して活動しています。熊本市内の就労系障がい福祉サービス事業所（特にB型事業所）を対象に、パンフレットや広報資料のデジタル化、AIを活用したデータポータルの構築を進めています。また、模擬ケースを使った多機関連携会議の実践テストを行い、支援の流れや役割分担を明確化する取り組みも実施しています。こうした活動を通じて、「あなたらしい働き方」を共に考える支援」を実現するための新しい仕組みづくりを目指しています。

■当事者対話班

別称「チームレふらっと」と呼ばれるこの班は、障がい当事者と支援者が立場ができるだけフラットにし、共通の目標に向かって対話と協働を行うことを目的に活動しています。今年度は「はたらくいり口を考える」をテーマに、さまざまな角度から考え「かべどん会」という当事者と支援者の壁を越えて語り合う会を企画しました。活動内容は「ふらっと新聞」にまとめて発行予定ですので、ぜひご覧ください。現在、活動メンバーも募集中です。障がい当事者の方も支援者の方も立場を問わず大歓迎です。

就労フェアは、障がいのある人もない人も働きやすい熊本市を目指し、
皆で考え合うイベントです。ぜひお気軽にご参加ください！